

## センター助成制度（令和2年度）

代表者：林 尊弘（リハビリテーション学部講師）

分担者：山田 和政（リハビリテーション学部教授）、古川 公宣（リハビリテーション学部教授）、越智 亮（リハビリテーション学部准教授）、窪 優太（リハビリテーション学部助教）

課題：回復期リハビリテーション病棟患者におけるサルコペニアの現状と歩行およびバランス能力との関係

### 研究目的・意義

本研究では、回復期リハビリテーション病棟患者におけるサルコペニアと身体機能の関係について、①入院時の筋肉量が退院時の歩行やバランス能力に与える影響、②筋肉量の変化が歩行やバランス能力の変化に関連があるのかを明らかにすることを目的とする。

代表者：太田 進（リハビリテーション学部教授）

分担者：山内 高雲（秋田病院）、平崎 鋭矢（京都大学霊長類研究所）、長谷川 義美（リハビリテーション学部准教授）、亀山 麻夏斗（秋田病院）、染矢 啓太（秋田病院）

課題：正座やストレッチ運動が大腿四頭筋における水分の異方性および筋活動電位に与える影響について ～O脚とX脚による相違～

### 研究目的・意義

本研究は、正座や大腿四頭筋のストレッチ運動が、大腿四頭筋の水分の異方性および筋活動電位に与える影響について、O脚とX脚による相違を明らかにすることを目的とする。

## スタートアップ助成制度（令和2年度）

該当なし